

新型コロナウイルス感染症の国内発生を踏まえた

連合大阪の当面の対応について その16

新型コロナウイルス感染症の拡大が顕著となる中、今後の爆発的感染拡大を阻止する事や、医療体制の崩壊を回避する観点から、「ここ3週間の対応が極めて重要」との首相見解が示されるなど、予断を許さない状況だと考えます。

今後の動向を注視しながらも、新しい生活様式を実践し、引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努める観点から、連合大阪の当面の対応を以下のとおりとします。

但し、緊急事態宣言が発令されるなど、事態の急変があった場合は、期間途中でも対応を変更する可能性があります。

【当面の対応】期間 11月28日（土）～12月18日（金）

I. 会議・集会・イベントの扱い

連合大阪が主催する会議・集会・イベントについては、感染拡大を防ぐため、当面予定しているものについて、以下のとおりとする。

1. 各種取り組み・屋外イベントについて

三密回避を基本に、適切な感染防止対策を実施することを前提に実施できるものとする。また、開催趣旨に沿った発信ができるようインターネット配信なども併せて検討する。

2. 委員会などの会議について

連合大阪が招集する会議体・集会等については、以下の要件を満たす場合に限り開催する。また、地域・地区協議会の活動についても、原則として連合大阪に準ずる。

これまでも増して、三密を避け、感染拡大防止策を徹底する事とする。

開催条件：①参加者は概ね100人程度を上限とする。

②会場は、定数の50%以下で利用する。

条件：①2方向の窓を同時に開けるなど換気を徹底する。

②人と人との間を1～2メートル空けて配置する。

③近距離での会話を回避する。

注意：①飛沫感染を防止する観点から、マスクの着用を促す。

②手指を消毒できる薬剤を常設し、参加者の利用を促す。

II. 連合大阪の事務局体制と感染防止行動の徹底のについて

引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組む必要があると考え、連合大阪として以下の体制を実施します。

1. 連合大阪事務局の体制について

- ・各グループ単位で、可能な限り 50%の配置とする。
- ・出局者は、通勤ラッシュ・満員電車を避けるため、前後 1 時間の時差通勤を適用する。

2. 各地域協議会事務局の体制について

- ・各地域協議会単位で、可能な限り 50%の配置とする。
- ・出局者は、通勤ラッシュ・満員電車を避けるため、前後 1 時間の時差通勤を適用する。

3. 相談体制について

- ・可能な限り最少配置とする。また、一部の相談員に負担が集中しないよう配慮する。
- ・メール相談の活用を推進する。

III. 機関会議等の開催と定例記者レクについて

12月度の第14回三役会・執行委員会等を、以下の通り開催します。

1. 第14回三役会

日 時：2020年12月4日（金）9：30～

場 所：エル・おおさか南館7階 734会議室

2. 第14回執行委員会

日 時：2020年 12月18日（金）13：30～

場 所：OMMビル2階 F・F 2 ホール

3. 定例記者レク

日 時：2020年 12月18日（金）16：00～

場 所：OMMビル（調整中）

以上